

多目的支持台リサイクロック CR

性能試験報告書

2020年 1月 31日

因幡電機産業株式会社
開発統括部

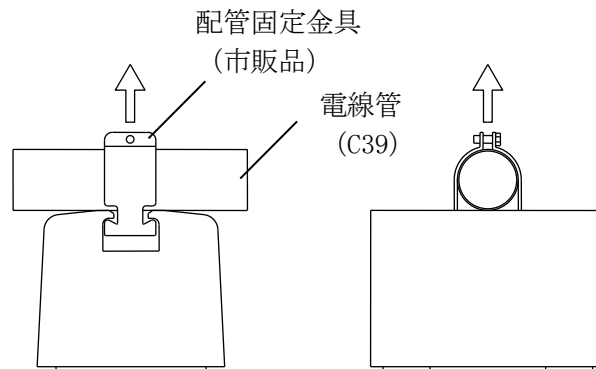
1. 溝部抜け強度(Dタイプ、ハンガーレールタイプ、3分レールタイプ)

(1) 試験方法

①Dタイプ、ハンガーレールタイプ

図－1 に示すように、試験体天面溝部に電線管を配管固定金具で固定した後、20mm/min の速度で電線管を引張り、最大荷重を測定する。

(室温：23℃、試料数：3)

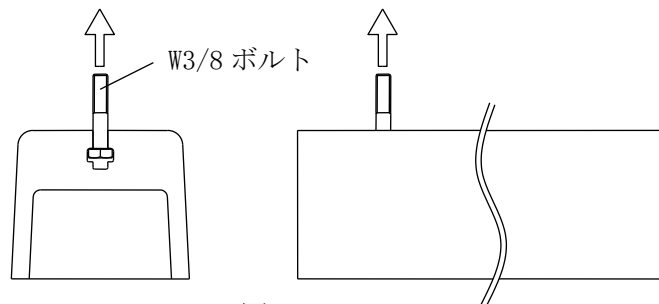


図－1

②3分レールタイプ

図－2 に示すように、試験体天面溝部に W3/8 のボルトを固定した後、20mm/min の速度で引張り、最大荷重を測定する。

(室温：23℃、試料数：3)



図－2

(2) 試験結果

表－5

リサイクロック	固定部材	最大荷重 (N)	
Dタイプ	電線管 ＋ 配管固定具	①	1,554
		②	1,440
		③	1,472
ハンガーレールタイプ		①	2,876
		②	2,837
		③	3,153
3分レールタイプ	W3/8 ボルト	①	3,553
		②	3,592
		③	3,556

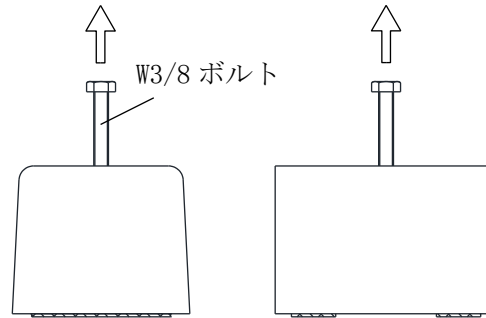
※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

2. 引抜き強度(アンカーベースタイプ)

(1) 試験方法

インサートナットに W3/8 のボルトを固定した後、20mm/min の速度で引張り、最大荷重を測定する。

(室温：23℃、試料数：3)



図－3

(2) 試験結果

表－6

リサイクロック	固定部材	最大荷重 (N)	
CR-A1015	W3/8 ボルト	①	2,721
		②	2,693
		③	2,344

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

以上